



循環フェス 名古屋2025秋 報告書

循環フェス名古屋実行委員会

■企画趣旨

持続可能な社会の構築を目指し、すでに私たちの社会で使われている資源を最大限再利用する循環型経済への移行が求められています。私たちは、その移行を担う新規事業が起こり、活性することに資するよう

- ① 「衣類」「布類」の回収拠点を市内全域に設置し、回収システムを構築する
 - ② 回収した「衣類」「布類」のリユース、アップサイクルを多様な主体の連携で促進する
 - ③ ①②の担い手を育成する
- ことを目指します。さらに、これまで廃棄され、焼却されていたモノを長く使い、再利用することが日常となる仕組みと機運をつくることにより、循環型社会&カーボンニュートラルの実現を目指します。

■事業概要

「循環フェス名古屋」～3Rと地域循環共生圏の両輪で持続可能な社会を目指す～

名古屋市を中心に循環型社会の仕組みをZ世代とともに考え広げる環境フェスティバルです。

「まだ使えるけど要らなくなったモノ→必要な人」へ届ける「リユース～モノの循環～」、私たちの暮らす地域を知り、生態系サービスを楽しく学ぶ「食～地産地消～」、**「流域～山川里海とまちのつながりづくり～」**の3テーマを軸に、安心安全&美味しさいっぱいフードマルシェ、リユースや資源循環・サステイナブルを実感するワークショップ、展示、ステージイベントを開催します。

- 上記回収システム構築に関わる団体が中心となって「循環フェス実行委員会」を構成し、環境問題に取り組む団体の参画を呼び掛けます。フェスの様々な企画、前日準備・当日運営は、大学生を中心に若者層のボランティアを募って行います。



2025年11月2・3日（日・月祝）@ささしまライブ

開催実績

- ①来場者数：約5,400人
- ②当日運営ボランティア：延べ約80名
- ③出店団体：24団体
- ④出店ブース数：43ブース
（¥0 Market・回収ブース除く）
- ⑤古着回収量：307kg(約1,228着)
- ⑥古着リユース量：2,251着（約562kg）
- ⑦LINE登録者数：1,079人



イベント内容

① ¥0 Market

- ・市内で事前に回収した古着を3枚/一人無料提供



③ 羽毛製品回収コーナー

- ・羽毛製品を持ち込むと、¥0Marketプラスワンチケット贈呈



② 古着回収コーナー

- ・古着を持ち込むと、¥0Marketプラスワンチケット贈呈

④ ステージ

- ・愛大際ステージで活動紹介



イベント内容

⑤ 学生ブース

- ・フェアトレード商品販売、海洋ゴミのアクセサリづくり、ラグマットづくりなど



⑥ 循環展示・ワークショップ

- ・廃材アート、穴のあいた服のダーニングなど



⑦ 古着Market

- ・この地域の古着屋さんによる古着販売コーナー



⑧ 実行委員会ブース

- ・市民から寄せられた寄付品の販売、バガス容器の紹介など



CO2削減効果



~~~~~

CO<sub>2</sub>の削減量は

- ①持ち帰られた服と同量の衣類が新たに製造される場合に発生するCO<sub>2</sub>量と
- ②持ち込まれた服と同量の衣類が廃棄される場合に発生するCO<sub>2</sub>量の合計値として下記の通り算出しています。

①新規衣服の製造に係るCO<sub>2</sub>の削減量

新製品の製造に係るCO<sub>2</sub>排出量\*125.5(kg/着) × リユースした衣服量(着)

$$\Rightarrow 25.5(\text{kg/着}) \times 2251\text{着} = 57401 (\text{kg-CO}_2)$$

②使用済衣服の廃棄に係るCO<sub>2</sub>の削減量

合成繊維割合\*263.6% × 排出係数\*32,287(kg CO<sub>2</sub>/t) × 回収量(t)

$$\Rightarrow 0.636 \times 2,287(\text{CO}_2/\text{t}) \times 0.307 \text{ t} = 446.5 (\text{kg-CO}_2)$$

$$\text{①} 57400.5 (\text{kg-CO}_2) + \text{②} 446.5 (\text{kg-CO}_2) = 57847 (\text{kg-CO}_2) \approx 57.85(\text{t-CO}_2)$$

<算出根拠>

\*1 新製品の製造に係るCO<sub>2</sub>排出量: 1着あたり25.5kg

出展: 令和2年度ファッションと環境に関する調査業務-「ファッションと環境」調査結果

(環境省)

P.16 服1着生産するにあたり排出されるCO<sub>2</sub>は25.5kgと推計

\*2 焼却される繊維くずに占める合成繊維くず(一般廃棄物)の割合: 合成繊維割合(2019年)

: 63.6%

出展: 廃棄物分野における排出量の算定方法について—廃棄物分科会(環境省)

P.3 合成繊維割合2019年改定後: 63.6%

\*3 一般廃棄物(合成繊維くず)の焼却に伴う排出係数: 2,287(kg CO<sub>2</sub>/t)

出展: 温室効果ガス排出量算定に関する検討結果(案)(環境省)

P.164 一般廃棄物(合成繊維くず)の焼却に伴う排出係数より

## 実行委員(6団体・個人)

- ・認定NPO法人中部リサイクル運動市民の会
- ・名古屋市
- ・(株)ヒューマンフォーラム
- ・(株)折兼
- ・愛知大学 国際協力団体SEED有志
- ・南山大学 学生有志

## 後援(3団体)

- ・豊明市
- ・愛知県
- ・中部地方環境事務所

## 協力

- ・THE NORTH FACE
- ・patagonia
- ・spinns
- ・河田フェザー(株)
- ・(株)リバイブ など

## 協賛企業(10企業・団体)

- ・コールマン
- ・ささしまライブまちづくり協議会
- ・(株)中西
- ・NEO VINTAGE
- ・(株)中日メディアブレーション
- ・福田三商(株)
- ・(株)ものづくり文化の道
- ・(株)石川マテリアル
- ・(株)西山商店
- ・(株)ジェイ・エス・ビー

本イベントの運営費の一部は、  
環境省令和6年度補正予算 使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業  
の助成を受けて実施しています。